

特殊な歯車を短納期、 高品質で提供

株式会社加藤ギヤー製作所

動力伝達に欠かせない歯車は高度な微細、精密加工技術が要求されることから、モノづくりの象徴といわれる重要な機械要素部品。加藤ギヤー製作所は70年以上に渡って培った歯切りおよび歯研削加工の技術を駆使し、短納期、高品質な歯車づくりを実践している。一品一様の特殊形状な歯車の加工依頼が多く寄せられることから、同社の技術力に対する信頼の高さがうかがえる。充実した加工設備は自慢の一つで、国内でも導入例が少ない高機能機を使いこなす。蓄積した加工技術と充実した設備力の融合で、歯車加工の高度化を追求している。

●技術が光る「二品モノ」対応

歯車は機械要素部品として長い歴史を持つが、ユーザー業界からの加工精度に対する要求は高まる一方だ。電動化が進む自動車向けでは特に顕著で、歯車の精度がモーターの駆動・制御にも影響するとあって、従来以上の品質レベルを求められることが多い。同社が得意とするウォームギヤー、ラック・アンド・ピニオンなどのステアリング機構に欠かせない歯車も同様で、目標とする精度に達するまで粘り強く試作を繰り返し、作り込んでいる。

また、工作機械の基幹部品のボールネジでは特注対応の「一品モノ」が少なくない。受注数が少なく、高精度加工が必要とされる同業大手が敬遠しがちな案件こそ、特殊形状品を得意とする同社の持ち味が存分に発揮される。「大手が参入できないニッチな分野で技術力を生かすことで活路を拓く」（加藤幹治社長）と狙いを語る。



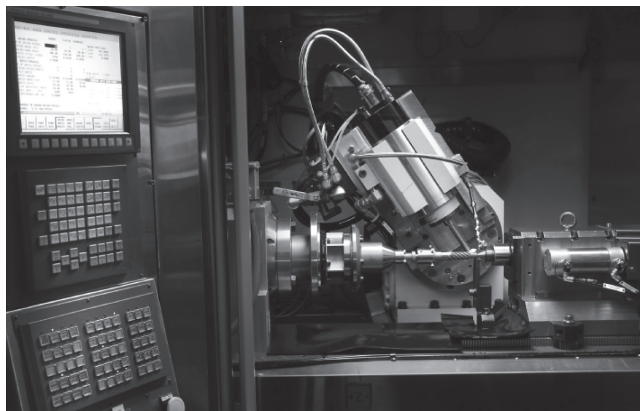
小径砥石を駆使し小物の内径ネジなどにも対応

●社是・企業理念

「等身大の我であれ」がモットー。「何事にも必要以上に背伸びせず、謙遜卑下せず、自分の器に合わせてやろう」。



代表取締役社長
加藤 幹治 氏



超短納期を実現し「ネジ研削加工のコンビニ」を目指す

コンピュータ数値制御（CNC）ウォームネジ研削盤、ウォームネジ歯切り盤、内径ネジ研削盤、各種試験機など保有する加工設備は顧客のニーズを具現化するため、独自の視点で導入。中でも、D社製のCNCウォームネジ複合研削盤は、最小砥石径8ミリメートルという従来難題とされていた小径砥石を使った歯車研削加工が可能で、小物の内径ネジなども加工できる。小物部品が増えていることから大手の自動車、機械関連メーカーから試作部品の製作で引き合いが増えている。

● 受注から出荷までスピード対応を实践

ウォーム軸の歯研削修正追加加工を通じてウォームホイールを製作し、工期を大幅に短縮できる舞ツール歯切り加工などの加工実績を聞きつけ、ホームページを通じた問い合わせも多く、受注につながっ

ている。

こうした顧客から評価が高いことの一つに、受注から出荷までのスピード対応がある。「ネジ研削加工のコンビニを目指す」（加藤社長）というニッチ分野の市場を狙った戦略の一環で、早い場合で受注から加工、出荷までわずか1日と超短納期を実現している。製造現場では加工の知識、ノウハウが共有されており、従業員一人一人がさまざまな加工に対応できる技術力に加えて、自家製工具の製作など独自の工夫で納期短縮に取り組んでいる。

1998年に加藤社長が就任以来、同社はウォーム、ネジ研削加工に特化し、現在は自動車、機械、航空機、物流機器などに幅広く顧客を持つ。同業者に広いネットワークを持つ加藤社長は、日本のモノづくり伝承のために各社が得意な技術を生かし、仕事の融通を通じて学び合うことも必要と考えている。歯車研削技術の可能性を探るべく技術の研鑽を重ねている。

▶ 会社概要

創業年月：1948（昭和23）年11月

所在地：名古屋市西区平中町152

電話/FAX：052-501-7530/052-501-8856

資本金：2800万円

従業員数：5人

事業内容：各種歯車製作、歯車研削加工、ウォーム研削加工、内・外径ネジ研削加工、ラック研削加工、ウォームホイール舞ツール歯切り加工など

URL：<https://katogear.com>